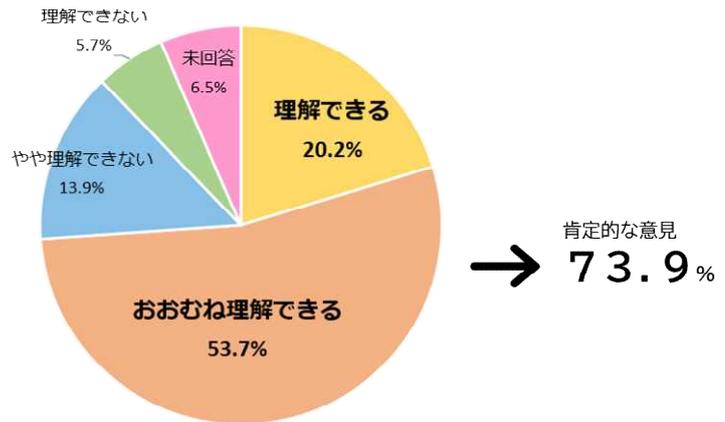


問6 川角中学校区における施設一体型小中一貫校についてどのように思われますか

理解できる	254	20.2%
おおむね理解できる	673	53.7%
やや理解できない	175	13.9%
理解できない	71	5.7%
未回答	82	6.5%
計	1,255	100.0%



問6-2 問6で回答した理由について記入ください

記述数：680件

同じ敷地内に校舎があるのがいいと思います。
予算等の理由からこの方法が妥当と考えるため
小中学校施設一体にすることで、子ども達同士の交流の場と機会が増えて成長にもつながると思います。将来社会に出た時に学校で培った「集団生活」という経験は生きていくと考えるからです。また、物騒なご時世なので、スクールバス導入は欠かせないと思います。子ども達の安全第一を考えお願いします。
子どもの数が減り、空き教室が増えたりすることも考えられ、一体になるのは仕方ないと思うから。
子どもの数が減っているので小中一貫校になるのは理解できます。校舎増設やスクールバスにかかる費用は公表される（またはされている）のでしょうか？
単学級、教職員数を解消するためには必要と思うが、小学低学年と中学生が施設を共有することには不安がある。
道路から近い（接してる）校舎では安全性が心配ですが中学に移動することで安全な学校生活が送れると思います。
小学校校舎は残すのかどうかかわからないが双方こわすなら費用がどの程度かかるのかを住民に説明して欲しい。2つ壊し、増築となると費用がかなりかかるのでは？
小学校と中学校は近くで時々交流があるくらいがいいと思います。
小学校の統合で良いと思う。中学は中学で合併すべき。校舎が別れても同じ敷地に小1と中学3まで一緒に怖い。
体格や心理的に差がある小学生と中学生が同じ施設で勉強、生活を送るのは無理がある。
児童数減少のため
10年前、中国もう施行したこと
子供が少なく、先生も少なくなる中、少しでも関わる人の負担を少なくできるのは良いと思う。
町全体の教員数は減少するが、小・中が連携することによって、スムーズな引き継ぎや細やかな支援ができるため。
子供の減少等でしかたないと思います。
グラウンド、体育館使用について明確に決まりましたら情報共有していただきたいです。又中学生による小学生へのいじめやいたずら等の懸念点についてももしっかり協議の上対策を練ってほしいです。又説明会時気づかなかったのですが、既存中学校舎（中学生と小学5、6年生）には保健室が1つしかない。中学生がいると小学生が行きづらいという事は発生しないでしょうか。
川角中学校の敷地内に小学校校舎を増設するという事で、通学が遠くなる児童に対しては、スクールバスを確保するようですし、川角中学校敷地内の方が広々としており、児童がのびのびと教育を受けられると感じるからです。
一体型なので少し不安がある。
環境的にも生徒教員の交流についてはとても良い事だと思いました。
自分の子供が通わない他校ではあるが、通う子供たちの負担にならない事の配慮が必要
毛呂山中学校での取り組みの問題点や課題点を洗い出してから取り組んでも良いと思う。両方（川角と毛呂山）を同時に実施する必要性が理解できない。建物の増築等あるのでできるだけ出戻りが少ない方法をとって欲しい。
時代に合わせたの対策だと思ったから。少人数の生徒や教職員での学校生活よりは大人数の方が何事も良いと思う。
生徒数が減少しているので仕方ない。

人数が減っているので、統合は仕方ないことだと思う。光熱費等、経済面から考えても良いことだと思う。その上で、子どもたちの安全が確保されているのなら良いと思う。統合した場合の子どもたちのメリットは？
光山小学校のその後の活用方法は？
子供達が安全で通えるのが良いと思ったので。
子供が少なく仕方がない
残った光山小学校のその後、活用方法が不明だから。
子供達が安全に過ごせるなら・・・
毛呂全体の児童数がかなり少ないため、分散するよりも、1つの学校に人数がいたほうが、行事等も行いやすいし、子ども達にとっても楽しめるのではないかと思います。が、しかし、校舎増設などの際に係る費用も決して少ないわけではないと思います。通学路等、危険な道の整備をした方が良いのかな？とも思います。まだまだ危険な通学路もたくさんあるので。
施設一体型だと、小学生の遊び場がなくなったり、中学生の部活に影響はでないのか心配です。
上級生、下級生のつながりが出来て良い
目白台の方面より通う学生が不便にならない様にスクールバスが整理されることに賛成。
子供が少なく仕方がない
川角中の敷地を利用するにあたり小学生が使いにくいのか
小中校舎があるので、小中別々に統合したら良いのでは？と思う。
いじもの面でも心配になる。
小学生と中学生が一緒に不安である。休み時間等、校庭や遊具！！
敷地内に小学校や学童が整備され、一体化となるのは安心だと思います。ただ同じ校庭で小1～中3までの児童が遊ぶことや交流があるのは少し心配な所があるかなと・・・あそび方やパワーもちがいますし、けがや事故につながるおそれや中には性的対象が小さい子だったりという場合もあると、目が行き届かないケースが増えるのではないかと心配です。
小学生、中学生が同一の場所は活動レベルが異なるため厳しい。
今、新設すれば人口減少が加速して1小1中になったときに川角小学校を利用しなければならなくなる。コストをかけるタイミングが遅すぎて、時代おくれ、このタイミングなら1小1中になるタイミングなど示してほしい。
全てが一緒になってしまうと、使える場所も少なく中学生相手に小学生は何も言えないと思うので、小学生がのびのび遊ぶことが出来ないのではないかな。
児童生徒数が少なく、学校が小規模であれば、子どもの数に対する教職員の数の割合は増加し、2ページ目中段の「学級数と教員数の差が1」であることは学校運営が大変になるという指摘には当たらない。
同敷地内で時間割が異なる学生が生活するというイメージが出来ません。休み時間のズレによる（授業中と休み時間が同時間になってしまう）問題。例えば中学生が、授業中、小学生の遊んでいる声がきにならないのかなど、反対も・・・。部活動等で校庭を使用する際は、学童の子どもたちは遊べないのでは？体育館・プールの利用に制限がされるのではないかな。一気に廃学校が増えることの治安に対する不安。
小学校1～4年生と5、6年で校舎を変えてもらいたくない。小学校は小学校全学年の校舎として増設を強く希望する。
既存校舎を利用する事は、完全に新しく建て直すよりかは地球に優しく、SDGsを考えられていると思いました。小中一貫校にする事については、子どもが少ない現状、仕方がない事だと思います。その中でも最善を尽くしてくれたと思っています。
子どもの人数減少は仕方ないことですし、子ども対職員の人数配置は決まっていると思うので・・・子どもがたくさんの人に関われるのであれば良いことだと思う。
小学校、中学校での生徒の体格差等を考慮すると必要なことだと思う。
一緒に学ぶ。人数が増えることによって人間関係による多様な経験、学びが出来ると思う。
実際に見ていないのでイメージが湧かない。
児童の減少はすぐに対策できるものではない為、しかたないと感じる。
小・中学校が一緒になることで登下校場所が同じで安心。慣れている通学路だから。
小中一貫にする事で非行少年がでた時にそれをみた小学生がえいきょうを受けるかのうせいが高いので心配です。（いじめなど・・・）
小中一貫には正直な所、賛成できないが、子供が少なくなってきている今の時代として仕方ないのかなという気持ちです。
子供達の安全が考えられていると感じた。
現状様々な問題があると思うが、文句を言って後ろ向きでいるよりも、前向きに取り組んでいく方が良い結果につながると思うから。「良くしていこう」という気持ちが見えるから。
子供の数が減少しているため
デメリットよりメリットの方が多い。
近い方がいい
説明会に参加したが実際に通う生徒、親の意見に耳をかたむける様子もないような人達が、かってに自分達の理由で進めていると思ったから。毛呂山小、中学と比べて共有ではなく共存なので課題はもっと多いのではないのでしょうか。
小学校から中学校へあがる時、通学路も同じだし場所が変わらない親も安心すると思う。小学校高学年になった時に中学生と交流があることは良いことだと思う。

<p>少子化、教員数のため理解できなくはありません。私も経験していますが川角小までの道も苦林は遠く、そこから川角中までは子どもの足では厳しいのでスクールバスを運行して頂けるのでしたら安心して通わせることができます。</p>
<p>全てを施設一体にするのが良いのか。小学校統合だけでもよい気がする。</p>
<p>途中から一貫校になることで、子どもが環境の変化が大きすぎて慣れない。一貫校に変わること、新しい取りくみややり方が変わると親子で混乱する。スクールバスのデメリットもあると思うのと、バスを利用できない2km位はなれてる低学年の児童は通学が大変で、安全に欠けると思う。親の立哨当番（場所）増えないでほしい。</p>
<p>一貫にする事で非行少年、少女をみた小学生にえいきょうがあると思心配（いじめなど）</p>
<p>一貫にする事で非行少年、少女をみた小学生にえいきょうがあると思心配（いじめなど）</p>
<p>理解は出来ませんが、やはり中学になると環境も変わるため、そこに小学生も一体型となると接点の部分で親として心配な部分があります。</p>
<p>時代の流れからして仕方ないと思うから。</p>
<p>仕方のない事だと思うので。</p>
<p>いずれそうなるものだから、理解できるできないとかは（子どもが少なければ）関係ないと思う。</p>
<p>10月20日に行われた「小中学校編制計画に関する説明会」に参加し、本計画への理解を深められました。</p>
<p>小学校1年生と中学生が同じ朝会に出るなどは、子供にとっては怖さがあると思う。目標にすべき先輩というには、あまりにも大人に見えると思う。中学生からからかわれたりただけで怖いと思う。施設を同じ敷地にするのは、仕方がないにしても、極力小学生と中学生を分けて顔を合わせてほしくない。交流行事は6年生だけで良いと思う。小学生の不登校が増えないか心配。</p>
<p>小学校中学校での生徒の対格差等を考慮すると必要なことだと思う。</p>
<p>既存校舎を利用する事は完全に新しく建て直すよりは地球に優しくSDGSを考えられているので良いと思いました。小中一貫校にする事については、子供が少ない現状仕方のない事だと思います。その中でも最善を尽くしてくれたと思っています。</p>
<p>安全かなと思います。</p>
<p>同じ敷地内に小中一貫校という考え方は、今後人数が減る環境には、良い考えかと思われれます。</p>
<p>児童が減少し教員の人数が足りていないのであれば多少窮屈になったとしても一貫校については、賛成です。</p>
<p>川角小・光山小の校舎がもったいない。</p>
<p>単学級が大問題である。社会性や対人性が育ちにくい。</p>
<p>少子化、教員不足、施設維持管理費を少なくするなど、今の時代に合った施策だと思うから。（ムダをなくす）</p>
<p>単学級である事に大変問題があると以前より感じていた為。ただ、元々中学校で使っていた場所にそのまま小学校も入るとなると広さが足りないのではないかなと思います。スクールバス、とても良いと思います。</p>
<p>施設の維持管理や生徒数の減少からしょうがないものだと思う。一定数の大人の事情ではなく、子どものことを考え進めてもらいたい。</p>
<p>仕方のないことだと思うが、小学校校舎を増設する費用が気になります。既存の建物だけで、済めば、増設しようとした費用を別のことに使える。</p>
<p>少子化にともない、小中一貫校になる事、理解できました。</p>
<p>少子化のため。</p>
<p>児童減少の為、やむを得ない事かと。</p>
<p>児童数が少なくなっているため、仕方がないと思う。また、施設一体型小中一貫校にすることで、小中の教育の連携も図りやすいと考え、児童の個性に合わせた指導ができるのでは…と思ったため。</p>
<p>小中学校一貫になる事により、校舎の教室の数が足りるのかとか勉強などの教育も充分に行えるのか、通学も距離も遠くなったりと安全面でも不安もある。</p>
<p>通う場所がしばらく同じなのは助かる。</p>
<p>コンパクトになって外部からの安全も確保されて良いと思います。小中一貫になると体格差もすぐでてくると思うので、子供同士での安全はしっかり確保していただければと思います。（遊んでおもしろいふつつかってしまう、ボールをあててしまうなど）</p>
<p>施設一体は近くなる。立地も良いのでいい事だが、新設にかかる費用が本当に必要なのか？</p>
<p>子供が少ない</p>
<p>全てが同じ敷地なので、親としても安心する。</p>
<p>中学校の位置が小学校の中間地に当たるため妥当だと思う。</p>
<p>グラウンドが1つなので体格にも差がある。小学生と中学生が一緒に利用すると考えると不安がある。毛呂山中学校の様に広いと一体型でも安心ではある。</p>
<p>小学生の声や音が中学生にとって受験生にとって苦痛にならないように小学校校舎を増設するなら良いと思う。</p>
<p>施設内に全てそろってるのが良いと思ったから。</p>
<p>老朽化した小学校の維持にはコストがかかると思います。その分の予算をきめ細やかな教育にあててもらいたいと思います。</p>
<p>単純に、小中合わせて学級数が大幅に増えるのに特別教室や体育館が子供の学びに沿ってちゃんと使えるのだろうか？</p>
<p>9年間全員が同じ学校に通い続けることで閉鎖的にならないか心配</p>

<p>中学校の校舎内に新たに小学校舎を作る必要性がわからない。子供が減っているなら、少人数で見てもらった方が手厚い教育ができると思うが、川角小学校に今までこの数年かけてきた費用（エアコン設置などの施設整備等）もったいない。学校までうちは3km以内ですのでスクールバスは今のままだと対象外です。歩いて行くには7時頃出て行かなくてはなりません。送っていく（車で）人ばかりになると思います。そうなる小さい子供がひとりで歩いて登下校することも出てくると思う。</p>
<p>小学校校舎の増設の必要性が理解できない為。既存校舎を活用すべきと考える。</p>
<p>小学校、中学校はめりはりをつけるためにも別々がいいと思う。</p>
<p>少子化、教員不足の観点からとても合理的な計画であると思うため。</p>
<p>人数減少による生徒達の交流を考えると理解できる。一方で同じ敷地に小学生と中学生という差の大きい交流を考えると少し心配になります。</p>
<p>校舎と一緒にすることで、教室の有効活用もできる。先生が増えることで教育の幅も広がる。</p>
<p>子供の数が少なくなる分、小中を一緒の環境にしてにぎやかに過ごせるのは子供にとってとてもいい事だと思ったからです。</p>
<p>子供の人数減少に伴う当然の対応と思う。</p>
<p>中高一貫とかあるので。</p>
<p>少子化に伴い、やむを得ない事であり、児童・生徒・教職員への配慮を考えるととても有効だと思います。</p>
<p>生徒の数が減る中統合はやむを得ないものだと思う。遠方の生徒にはスクールバスを整備と便利で良い取組だと感じました</p>
<p>小中一貫教育を行うために、子どもたちや教員の移動効率を考えれば合理的であると思うから。一方で、中学生と小学校低学年生では発達段階が大きく異なる。極端に言えば善悪の判断ができない子が悪の方へ引きずりこまれやすい環境とも言えるように思えるため①ではなく②を選択。</p>
<p>児童数が減少しているから。</p>
<p>生徒数減少により、いつかなら思っているので良いと思います。</p>
<p>町の立場から考えると理解できます。</p>
<p>交流が増えていいと思います。</p>
<p>説明が分かりやすかった。娘が学区内ではないのであまり関係がないため。</p>
<p>川角小近辺は車がよく通るので児童だけでなく運転する人、近所の人も安心だと思う。</p>
<p>仕方がないと思います。</p>
<p>小学生と中学生が同じ学校というのが心配。女の子なので特に。でも生徒数が少ないので他の学校一緒になるのは理解できる。</p>
<p>子供減少にともなう事なので仕方ないと思う。</p>
<p>施設に対しては理解できるが、スクールバス利用ではない児童は通学班で登校・下校できるのか心配。体育の時などグラウンドが1つのためどうしても行くのが気になる。使わなくなる川小・光山小・学童の施設がどうなるかも気になる。母校がなくなるのは少し寂しい気もする。</p>
<p>生徒数が少ないのでしかたない</p>
<p>光山小学校の児童数が大変少人数と聞いております。一貫にすることは理解できますが、スクールバスの運転について年配の方と聞きました。若者でも関係はありませんが運転ルール行き後の人数etc確認をどうするのか。</p>
<p>町の財政や児童数の減少を考えれば仕方がないことだと思う。</p>
<p>子どもの数が少ないため。</p>
<p>他地域での小中一貫校において、中3などの受験に配慮し、本来実施される小学生らしい活動などができない等も聞くので、そういう事のない様共存できる体制を配慮頂きたい。</p>
<p>川角小学校で良いのではないかと。わざわざ増築する必要性を感じない。その分の費用を他に回せるのではないかと。</p>
<p>施設一体型の為、校庭や施設の住み分け、使い分け等に不安が残る。</p>
<p>少子化の問題は日本中の問題であり毛呂山町だけではないので子供減少に合わせて川中への合併は致し方ないと考えます。もちろん今の川小に通えるのが一番安心ですが校舎の老朽化やメンテナンス費用を考えると合同にしてその費用を子供達へより良い教育費用に回してほしい。先生の数は減らすのではなくもっと1人1人に教育が行き渡るように（勉強についていけるように）してほしい。</p>
<p>「施設一体型小中一貫校」計画に賛成します。なぜなら、人間関係で色々な経験をして子どものタメになると思うからです。</p>
<p>人数が少ないので仕方がない。校庭を小中で使用するのに危険だったり、せまくて思い切り遊べなかったり、部活に影響が出たりしないか心配です。学童が同じ敷地になることは大変ありがたいです。</p>
<p>児童数が少なくなると、校舎の設備等へのお金あまり掛けられなくなると思うので、管理する対象を絞るのは仕方ないと思います。</p>
<p>少子化なので仕方ないと思う。バスがでるなら問題無いと思う。</p>
<p>安全が確保できることについては理解できるが、デメリットは何が分からないため。</p>
<p>児童の安全が確保されていて、とてもいいと思います。</p>
<p>児童数が減少する中で、また時代に即した教育環境を検討した上で小中一貫校は必要であると思う。また異世代交流になるので今後の社会において貴重な経験であると思う。</p>
<p>超高齢化社会の今、様々な施設や事業の見直しが必要。子どもがいないのであれば仕方がない。</p>
<p>一体型にすることで、子供達の生活（学校）に問題があるのではと思う。</p>
<p>今も教室があまっているのに増築は必要なのか？</p>
<p>理解できないというより不安。スクールバス＝置き去りとか事故とか やると決まっているのにアンケート取る必要があるの？</p>

児童数を考えると仕方がないと思う。
理解はできるが、スクールバスの対象にはならないけど通学の距離が遠くなるので心配
子どもの人数が少ないので、家が遠い子はスクールバスがいいと思います。
子の数が減っているため統合することには理解できる。
学区が違うし、学校にも行ったことが無いため、あまり状況が想像つかないところですが、通学や学習環境が適切であればいいのかなと思いました。
川角小と光山小が令和11年に統合したとして、現在の1校分に同等となるため、中学校と統合する必要はこの時点では無いと思う。先の将来的には統合する必要があるかもしれないが急に全てを変えすぎると思う。
新設よりも増設の方がお金は少なく済むと思うが、遠くなる光山区域の子はスクールバスがあってもやっぱりかわいそうだなと思う。
増設にあたっていくらかお金使うのですか？スクールバス導入対象の道のり3km以上はありえない。ここ近年夏の気温上昇、炎天下の中1時間近く歩いての登下校は危険だと思います。
川角小、光山小の使いみちがわからないから
今後少子化がストップするとは考えにくくこのような対策をとらなければ学校の維持が困難なことが予想される。また単学級のメリット、デメリットを考えるとメリットの方が大きいと考えられるから
川角小学校の校舎と敷地は生かした方が良く思う。中学生と小学生は別々の方が良く思う。
子どもの数減少が著しいので仕方ないと思います。
兄弟姉妹が同じ建物、環境の中で過ごす事のできる確率が増えるので良い、安心。先生方の負担がそれで少しでも減るなら理解できる
子どもたちに充実した学習環境を提供できるのならば構わない
通学を考えた時に川角中学校が良いと思いました。施設が広そうなので良いと思います。
イメージがあまりわからないため、特に一緒になっても問題ないと思う
おおむね理解ができるが、中学校の敷地のみで小学校増築施設一体型は窮屈に感じる
小学校校舎の増設や学童保育所の整備への町の資金は大丈夫なんでしょうか？
校庭や体育館を小中学生で使用するのに足りるのかが疑問に思いました
施設一体である事は近くなり立地も良くなると思いますが、新設にかかる費用が本当に必要なのか？
小学生と体格や心理面も大きく違う中学生が同じ学校内で生活を送るのは無理。小学生が安全、安心して学校生活を送れるか心配
小中一貫では無く、小学校4校の統合で校舎を新しくして欲しい
川角小学校と光山小学校の通学を考えると川角中学校が間あたりになり、校舎も広そうなので統合後も施設が使いやすいそうだからです。
児童減少のため
川小も古いので一体型にしたほうが良いと思います
町の立場から考えると理解できます。
そうせざるを得ないのであればしかたがない
川角小学校と光山小学校の間に川角中学校があるため
同じ敷地内に小中があるので、校庭等の使用の仕方が難しくなるのではないか。中学生は部活利用、小学生は安全に遊べるのか不安。光山も川角小も近くにあるので利用することはできるのでは無いか。
中学生から小学生に対する圧倒的体格差などによる支配やいじめ恐かつ等の問題が発生する原因となりうること（川角、毛呂共通です）
川角小は創学してから長く校舎の老朽化の心配、光山小は校舎が2階建てのため設備、敷地も充分でないため広さや通学を考えた場合、川角中内に創るのが一般的に思う
毛呂山中学区より児童数が少ないので、施設一体型小中一貫校でいいと思う。
同じ敷地内で小学生中学生が生活すること、気をつけるべき点は多いと思うがよい点もたくさんあるだろうと思われる。両方の生徒にとってメリットがあると思います。
良いと思います。
同じ校庭で小1～中3までの児童が遊ぶことや交流があるのは少し心配な所があるかなと、あそび方やパワーがちがいますし、ケガや事故につながるおそれや中には性的対象が小さい子だったりという場合もあると目が行き届かないケースが増えるのではないかと心配です。
子供が少なくなっているのではない
施設の維持管理をしやすくなる。近隣市でも施設一体型でスタートできている。今後も増えていくことも予想できる。一体型の施設内で児童生徒がすれちがう動線があっても特に問題がなかったことを実際に見て知っているため理解できる。
川角中、川角小がはなれているため、中学校に一体型として作るのは妥当だと思う
グラウンド利用の棲み分けが考えられており運用面が考えられている
目白台の方面より通う児童が不便にならない様にスクールバスが整備されることに賛成。
安全面が考えられている
児童数の減少などを勘案すると妥当と考える
児童のふれあう幅が広がると思うから。

生徒数が減っているので仕方がない
仕方がない
子供達の事を考えてるなら理解できると思った
低学年のために教室を増築する事は必要
光山小の子たちは遠すぎるのでは？小学校と中学校は校舎は別の方が良いと思う
川角小、光山小の中心に川角中があり、敷地も広い。
児童数の減少などを勘案すると妥当と考える
子供が少なくなっているのに、従来どおりで何も変えないのは不可能だから。いつかはこうなるとわかってきたから
1つにまとまって安全でいいと思います。
図が小さすぎてよく見えない。わかりづらい
成長の程度の違う子どもが混じり合うことが可能なの心配ですが、子が少ないのならばそうせざるを得ないのだと思うからです。
すべて同じ敷地内にあるとのこと、それぞれが交流したり協力し合って生活できるのでよいと思う。
小学校校舎はどう使っていくのか
子どもの人数が減少している今、小中の交流を計るにはとても良いと思いました。又、中学生が小学生と交流することで大きい子が小さい子をみる、遊ぶ中で精神年齢が上がるとされるからです。
校庭や体育館を小中学校で一併に使用で足りるのが疑問に思いました。
近いと便利だと感じる。
小学生と体格や心理面も大きく違う中学生が同じ学校何にいる場合、小学生が安全、安心して学校生活を送れるか心配
小中一貫よりも小学校を全て統合してほしい（中学校も）校舎の改修よりも建て直しを希望します。
子供が少ないから仕方がない。安全を第1に先生も旗本番した方がよい（来ない人もいるから）
児童生徒数が減少していくので仕方がないと思う。
計画的に進めれば小中一貫のメリットは0ではない。日課、行事、生徒会、部活等、そして教職員（小中）の連携についてしっかり計画し実践することで1～9年生（9年間）の教育効果が期待できると思う。7～9年生がいることで、6年生の活躍の機会が減る。それにともない、リーダー性や高学年の気持ちが育ちにくいことはデメリットである。
小学校校舎増設は必要なのではのでしょうか。中学校校舎には小学生は収容できないのか？学生の数はピーク時の半分になっていると思う。
小学生、中学生が一緒に不安である。中学生は不安定な時期なので。休み時間等の校庭や遊具の使い方。
川角小、光山小の中心に川角中があり敷地も広い
仕方ないと思うから
近い方がいい
児童数の減少により致し方ないと思われる
児童数が少ないから
前ページにある内容を読み、既存校舎の利用や、遠い子どものためのスクールバスなどよいと思います。
減少する児童を安全に見る為には、必要な事だと思うから。
少ない中でもクラス替えなどを行い、人づき合いを学んでほしいと思う。
しっかりと設備が整っていればよいと思う。
1つの学校で小中学校が事足りるのであれば特に問題はないのではないのでしょうか。
施設の維持管理をしやすくなる。近隣市でも施設一体型でスタートできている。今後も増えていくことも予想できる。一体型の施設内で児童生徒がすれちがう動線があっても特に問題なかったことを実際に見て知っているため理解できる。
最終的な形ではあると考える。途中の変遷を経る必要があるのではないかと（小学校合併+中学校の形）
町が進めている事に意図なし
少子化で子供の人数が減っているため、仕方がないかなと思う。
光山小、川角小の統合、毛呂山小、泉野小の統合もスクールバスが3Km以上から利用できるのはうれしいけど、2Kmでも遠くて冬は日が短い、夏はきびしいので、2Km以上で利用できると良いと思います。
毛呂山学区とちがい、校舎、学童など川角中付近にないので、敷地内に建設すべきだと思う。
休み時間等の校庭での使い方、遊具等、中学生という難しい時期に小学生とうまく過ごせるのか？
同じ敷地内に小学校・中学校があるのは、中学校に対する抵抗感がなくなったり、お互いに協力できたりとても良い環境だと思う。
児童・生徒数の減少に伴い、学校の統合案は賛成ですが、今後更に減少傾向に有る様なので、校舎等の増設はせず、既存の施設を利用出来れば良いと思います。
廃校となった光山小・川角小は使用されないのであれば、万が一災害があった時に避難所として使用できるのか
年上の子どもとふれ合えるのは良いと思う
子供が少ないからしかたがない
増設しないと一貫校にはできないのでしょうか？増設すればまた財源確保、今後の児童数に対する見返りはあるのでしょうか？
川角中学校の敷地内に小学校校舎を増設するという事で、通学が遠くなる児童に対しては、スクールバスを確保するようですし、川角中学校敷地内の方が広々としており、児童がのびのびと教育を受けられると感じるからです。
児童の人数と教員の人数の確保を考えると、統合した方が効率的だと思う。

毛呂山中学校区より児童数が少ないのでいいと思う。
少子化なので仕方がない
今後、児童数の増加は見込めないと思うので、妥当な案だと思います。
子供の人数が減ることに対して、小中一貫教育という部分で理解できる。9年間での教育を具体的にどのように計画していくのか教えていただきたい。すでに小中一貫教育をしている地域では、どのような成果ができていますか？子どもたちと先生方に負担のないよう計画していただけたらと思います。
中学校と小学校の校舎があるので、中学校は一体にしなくても良いのでは？と思います。
妥当な案だと思います。
川角小と光山小が合併し、川角小の校舎を利用するのが良いと思う。中学生と小学生と一緒に校庭を使用する事に心配を感じる。
令和11年の段階で28学級あり、増築したとしても、十分な教室数があるかわからないため。個別のニーズを抱える児童生徒が増加傾向にあるので、空き教室がある程度あるとよい。
川角中学校は大通りを1本入った場所のため、生徒、児童の安全面で安心できる。
子どもの減少に伴い、集めるのは仕方がない事だと思われる。
おおむね理解ができるが、一体型なので少し不安がある。
児童数の減少等、条件の変化に適合するために体制も変えていく必要があると思うので
年々、生徒数減少に伴い、統合、合併は致し方ないことだと思います。学級編成が1クラスしかなく、クラス替えができずに、人間関係の偏りや、学校行事などの運営がきびしくなってくると思うので、一貫校については、おおむね理解できます。
同じ敷地内に校舎があるのはいいと思います。
運動場の使用には工夫が必要だと思う。
川角・光山の小学校を使用しないのは残念だが、子供の数が少ないのでしかたないと思う。
地域の住民が見守りやすくなると思う
生徒・児童数が少なくなっているので、小中一貫校となるのは仕方ないのかなと思う。また、一貫校にすることで、先生方の負担も少し減るのではないかと思う。
説明に同意できたため
児童・生徒数が減っていくのでしかたないんじゃないかなと思う。
新たに施設を増やさないと空き教室だけでは対応できないのも理解はできます。費用面は心配ではありますが・・・。グラウンドが1つなのは心配です。
川角小・光山小の中心に川角中があり、敷地は広い。
生徒数、教員数の人数の減少によって仕方ないのかなと・・・。
不安です。期待する事はないです。
川角中学校の敷地内に小学校校舎を増設するというので、通学が遠くなる児童に対してはスクールバスを確保するようですし、川角中学校区敷地内の方が広々としており、児童がのびのびと教育を受けられると感じるからです。
児童数が少なくなり使っていない教室を有効に活用できると思います。また小学生と中学生の交流も増えることも良いと思います
小中一貫校だと変化がないため、メリハリがない9年間になってしまう。また義務教育から非義務教育へ移行する際の問題点が多く見られると感じます。川角中内に新たに小学校校舎を作るのではなく、既存の川角小や光山小を生かすほうが良いと感じる。
既存校舎を利用することは良いことだと思います。
児童もへっているのでいいと思う
最も望ましい形なので良い。
川小と川中は距離がありますので、一体型にする事は良いと思います。
子供が少なくなり、しかたないと説明を読んで納得したので。
川角小と光山小を統合するのは良いと思いますが、中学校と一緒にするのは心配があります。必要なのでしょう？
児童生徒が減少しているため、クラスの固定化によって利点・欠点があると思うが、私自身も少人数学級であり、クラス替えがない中、いじめの問題や中学・高校に入り沢山の人の関わりに苦手意識が出るなど経験してきたため、統合することは良い取り組みだと思う。
そうせざるを得ないのであればしかたない。
イメージがあまりわからないため、特に一緒になっても問題ないと思ってしまふ。
敷地内に小学校や学童が整備され、一体化となるのは安心だと思います。ただ、同じ校庭で小1～中3までの児童が遊ぶことや交流があるのは少し心配な所があるかなと。あそび方やパワーもちがいますし、ケガや事故につながるおそれや中には性的対象が小さい子だったりという場合もあると目が行き届かないケースが増えるのではないかと心配です。
仕方ない
校庭が1か所しかないので、休み時間での利用が気になる
資料で確認している
施設の維持や子供の減少などがあり、仕方がないことだと思う。地域密着や活性化などにもつながればより良いと思う。（高齢者も活躍できる場など）
少子化で子供が減っているのはしょうがないことだから

子どもが減少する実状を踏まえると、小中の統合は致し方ないと思います。
生徒数減少に伴う事は理解できます。一貫校にする事によって交流も増えるのは良いことだと思います。
人数が減っている中で仕方がないと思う。が、しかし、川角中学校に小・中をすべて入れる必要はないのではないかと感じてしまう
少子化、教員不足、施設維持管理費を少なくするなど（ムダをなくす）、今の時代にあった施策だと思うから。
スクールバスに関しては安心できるが、中学生と一緒にすることに関しては不安が残ります。
登校する道がせまくて、危険があると思う。同じしきちだと中学生になった感じがしない。少人数のクラスのほうが先生の目が行き届くと思う。
人数が減るのは知っているの
毛呂山中学校区に比べて敷地が狭いように思います。5・6年生の校舎は中学生と同じことも心配です。不登校の生徒は、学校の規模が大きくなることで一層学校への一歩が不安になってしまうように思います
小中一貫はいいと思うが、新校舎は人数減少や空く教室を見越して、無駄のないものにするべき
毛呂小と毛呂中は距離が近いから、今まで通りそこまで問題はないと思うが、川角小、川角中の子供達は、小学校に行くまでの距離も遠い子は多い。スクールバスは導入しても問題が増えると思いますよ。今のご時世、すぐクレームになりますから……。学校は人数が減ったとしても今のままでいいと思う。生徒や先生が毛呂山町に来ないのは、毛呂山町自体に魅力がないからでしょう。もう少し他県の魅力など参考にしても良いのでは。子供達は、毛呂山町はつまらない町という意見をよく耳にします。魅力があれば他県からの移住も来るのでは。
もう少し具体的に説明してほしい点があります。
スクールバスを利用できるのはとても良いことだと思う。学童保育も敷地内にあるのは保護者も安心できる。
今の小学校の校舎が廃きよになる。町の財政負担が大きい。3Km以内の通学が大変そう。
小学生と中学生が一緒に学校にいることに不安を感じます。毛呂中校区のように隣接している方がよかった
スクールバスエリアとの境目の子の登下校（1人になってしまうなど）が心配。利用者の負担なしだと余計に不公平感があるのではない
小学生と中学生では学ぶことが違いすぎて目が届かないと思う。
小学校の6年生で経験できる活動や目的意識が少なくなるから（最高学年として）
これからいっそう少子化がすすむのは目にみえているのに、小学校舎を作るといのは合点がいかない。むしろ、毛呂山町民に子供が生まれたら一律100万とか支給するとか、子供を増やせる政策を希望する。
増設してまでやる事なのか！？もう少し子供がへってからでもいいような！？増設した所がムダにならなければ良いと思う。
子の人数も少なくなってる為、理解はしているが、色々と不安はある。
合併するといろいろ制限されるから
時代と共に少子化による対策として理解はできます。
子供が少なくなった中で、ぼろぼろの校舎をなかなか修繕できずにそのまま使うより、まとめて最新設備を導入した方が子供達の為になると考えます。
地方の人口が減少している所では、既に小中統合が行われているから。
学校の老朽化などを考えるとやむを得ないと思うが、小学校を合同にして、単学級を阻止する目的ならわかるが、体格差もあり、受験もある中学生と小学生が同じ建物で勉強や生活をするのは賛成できない。
児童減少は避けられないので、そうせざるをえないのではないのでしょうか。
光山小との統合で単学級がなくなるのは良いと思うが、その分、先生の数が足りなくなってしまうのではと心配です。（目が行き届かないのでは）川角小の敷地が使われなくなることに寂しさもある。
児童・生徒の減少に伴い、教育環境の効率化が図られ、小中学生の交流等、良い面もあると思われる。
1クラスでもあるなら、現状が適切であると感じる。（そこまでの低人数ではない）むしろ、通級などの復活を（子供達とのコミュニケーションを（少人数なら）しっかり取っていただきたい）
小学校が一つになるのはわかりますが、わざわざ中学校までいっしょになるひつようせいがまったく理解できない。
資料などで確認している
川角小・光山小ともに校舎が古い。2校の建て替えより、中学校と一体化した方が児童数も確保されるし、予算も減らせると思います。
児童数が少なくなるなら、一体型の方が交流がありそう
小・中一体型（化）については理解でき、良い面があるとは思いますが、小1（7才）と中3（15才）が同じ敷地内で生活できるのか心配である。
一貫校になることにより、小学生は中学生を間近に見て学ぶことが出来、中学生は小学生のお手本となる生活を心がけられるようになればと思います。また、兄弟同士長く同じ学校にいられることで親の負担も減ると思います。
少子化などを考え、建設的に様々考慮していくと一貫とする事も一つの案だと思う。
子供が少ないため
QRコードでのQ&Aに対する回答のほとんどが「検討していきます」「配慮してまいります」でした。その回答が5年のうちで解決できるのでしょうか？また、子どもたちには小中一貫校についてのメリット・デメリットはきちんと伝わっているのでしょうか

児童数減少により小学校の統合については理解できる。川角中学校内への校舎増設ではなく、今ある小学校の校舎を利用する事はできないのか？
生徒数減少で理解はできるが、川角小・光山小・泉野小と使われなくなった学校をどうするのか、毛呂山高校の様にいつまでもそのまましていると、衰退してしまった街の印象がついてしまうのではないかと。その後の活用が気になります。
児童が少なくなっているのでは仕方ない
校庭の使用法等気になる（休み時間）
小学生と中学生の学校生活や時間等、共有できるのか、また、中学3年生の受験への影響はないのか、説明を聞いているがいまいち実感できない。
実際に施設一体型の小中一貫校の様子を映像などで見てみたい。お話だけだとイメージができません。学童も一緒になりますが、人数が増えることに対して十分な学童スペースなどは大丈夫か？
年齢や発育に大きな差がある子達が、同じ施設内で過ごす事は心配もあります。行事などは小・中が区別されるのか、一緒にやるのか？もよく考える必要があると思います。一つしかないグラウンドをどう使うのか。中学生が部活で使う時は、小学生はグラウンドが使えない。放課後あそべないというのも問題だと思います。
生徒数が減るに伴い、職員数も減少するのであれば、一貫にしない理由がない。多様な人に関わることが必要だと思う。
他に実績のある学校があるので
施設一体型になる場合、敷地を増やした場所に建物を増設することはできないのでしょうか？小学生が減ってきていても、中学校に6～7クラスの人数が増えるのは、中学生が対応するのに困ると思います。
子供の減少によるものなので仕方ない
少子化の為、仕方のない事だと思います。
仕方ない
1つの場所に大人数を集めると目が行き届かなくなり、休み時間や登下校時にトラブルになるのではないかと
子供が減少するのでやむをえない
川角小学校と光山小学校は離れているので、卒業後通う川角中学校へ統合（施設一体型）で良いと思います。
仕方ない事なので
少子化なので仕方ないと思います。
小学生と中学生では学ぶことが違うのと、年齢差がありすぎて、悪い影響も目の当たりにしてしまうと思う。
受験生が集中できなそう。今でも色々問題があるのもっと増えそう
子供の体格差があるのに、中学校の施設を使うのは心配、（とくに小学校低学年）ニュースにもなっていたが、プールも小学生には深すぎる。
生徒数減少するから
同じ敷地にはこわい。（もしも自分の子供が小1～2年とか小さい場合）申し訳ないが、モラル的に一般常識的に首をかしげざるを得ないような家庭（親がそうなら子どももなるわと思うので、親のしつけの問題だと思うが）が多い印象があるので、正直、同じ場所は信用ならないと思う。
小学校の統合までは理解できるが、小中一貫のメリットがあまり理解できない。（毛呂山中学校区のように、小・中は分かれているのが望ましい。（行事・活動などを考えて））
生徒数が少なくなることに対応する結果だと受けとめています。これ以上話が見送りになったり、また再熱したりと当事者たちを振り回すことがない様にしていただきたいと思います。
児童数が減れば教員数が減ることになり十分な教育が受けられなくなり他校との教育の差もうまれるのでそれよりは良いと思う。
子供がへっている中で一貫で運営をするのは当然かと思えます。
仕方ない
川角小学校と光山小学校は離れているので、卒業後通う川角中学校へ統合（施設一体型）で良いと思います。
通学や施設の共有など多少心配な点がありますが、校舎の老朽化や生徒数の減少などによる問題点を考えると理解できます。
小学校は老朽化も進んでおり、危険な所も多いので、新しい所で学べる方が良いと思います。
受験生が大変そう（集中できない）、今も色々問題があるのに、もっと増えそう
校舎が廃きよになる。財政負担が大きい
一体型小中一貫校にすると、子供達がかわいそうである。する必要はないと思います。
元々の敷地内に建物を増設など、小学生が増えるのに狭くするのは、中学生と小学生のストレスが出そうです。施設一体型なら今以上の敷地を広げての増設はできないでしょうか？
児童数減少による小学校の統合については理解できる。川角中学校内への校舎増設ではなく、今ある小学校の校舎を利用することはできないのか？
学ぶ人数が増えることによって人間関係による多様な学び経験ができるため必要
一貫校については賛成ですが、本当に実現できるのか心配です。また、川角地区の方が毛呂山地区に比べると敷地がせまいように感じるので、子供達の部活や運動会などの行事がきちんと出来るか心配です。
児童が少なくなってきたからと・・・。ただ施設一体型は小・中校舎がちがうが校庭・体育館などは共同なのは大丈夫なのかと・・・。

理解はできるが、一気に集まる事によって付近の交通状況については配慮はあるのでしょうか。小学生中学生の運動できるスペースの確保はどうしても縮小されがち。川角小は複数クラスで多い方なので割を食う方と思うので、積極的に賛同しないが、全体的におおむね理解できる。
昔、男衾中・小もそうでしたが、人数の少ない場合に効率的な運用ができると思います。移動や進級にあたって子供のイメージがわく現状、担任の目だけでは把握できていない部分もあると思うので、そこを中学教員の日も届くような環境になるのは良いと思います。小中学生が合流することによって、上級生が下級生をいじめるような事は絶対に避けていただきたい。その辺はどう対策していただけるのか不安である
言葉や図では見て分かったつもりでいるが、立体で見て分かるよう模型やイラスト図があると大人も子どももわかりやすくなる。イメージをしやすくなると思っている。今は何となくわかるという感じです。
少子化では仕方ないと思います。
生徒数の減少は仕方ない
中学生用の施設だから
子供の減少により教員数が減り、教育格差が生まれてしまうようであれば仕方ないことだと思います。
児童の人数が少なくなれば、教員数が減ることになり、十分な教育が受けられなくなり、他校との教育の差も生まれるので、それよりは良いと思うので。通学が遠くなってしまふ子に対しては、バス通学してもらえれば問題はないと思う。
人数が少ないから悪い状況で多いと良い状況であるというような考え方に疑問を感じます。人数が少ないと落ちついて勉強が出来る子や登校しやすい子も居ると思います。
子供も少なくなっているので良いことだと思います。
児童も敷地内にありいいと思いました。
少子化対策に伴うリソースの再配分、生徒への拡充が見込める為
スクールバスの活用は良いと思う、できることなら、いまずぐにでもスクールバスを出してほしい！子供の荷物（ランドセル）重いし、遠いし、学期の始まりや終わり、月、金用は特に荷物が多くてかわいそう。真夏や真冬も歩かなきゃならないのは本当に大変。※使わなくなった学校はどうするのか？
小学校を川角小学校や光山小学校に統合ではだめな理由がよく分かりませんでした。運動会、発表会、部活動を小中一貫校で成立させる施策はあるのか知りたいです。
子供が減ってきていることはしょうがない事実なので。
安全面に不安は残ります。小学生低学年と中学生の体格の差でぶつかったりなど生活する上で起こりえる事だと思うので。実際6年生と低学年が遊んでいる時に体当たりして大ケガをしたという事もあったので。
児童数が減少しているので仕方ない
少子化は深刻であり、様々なことを考慮すると致し方ないと考えるから
学ぶ人数が増えることによって人間関係による多様な学び経験が出来ると思う。また、中学生特有の閉塞感やスクールカースト等の問題も小学生の存在によって視野が広がり、やわらぐことを期待している。
中学生と小学生が同じ校舎で体育館やプールのひとつで校庭も共有で、授業時間や行事だっちがうのに共存させるのは無理がある。川小も体育館工事をしたばかりで、さらに新たな校舎を建てるなんてもったいない。スクールバスや増築で一体いくら税金がかかるのか。小学生と中学生は別々が良い。
小・中一貫にすることによって教員の総数を減らそうとすると納得できない。小学生と中学生では体格に大きな差があり、ぶつかったり、部活の球が当たったりと危険が予測される。
少子化なので仕方ないと思う
小・中で交流できることはいいとは思いますが、小・中間での体格差やグラウンド、体育館等の広さなど気になる部分が多い。
児童減少が続く中、小・中一貫は仕方ない。安全・安心な小学校生活ができればよいと思います。
まだ様々な問題があるので、それがうまく解消できないうちは問題ありなので、賛成はできない。
中学生が小学生に与える影響が必ずしも良い影響だけではないと思うため
今も教室があまっているのに、増築は必要なのか？
少子化といった現状を考えるとやむをえない。一貫校になることで、子供達が異なる学年の仲間を助け合うといった思いやりなども育まれることを期待。
他に実績のある学校があるので
光山小と川角小をひとつにすれば、小学校校舎を増設する必要はないと思う。小学校同士の統合でいいかと思う。
中学校に小学校校舎・遊具などを増設・設置しても、部活動や運動会、体育祭などをのびのびできる広いスペースを（校庭）を確保できるのか？
子供の数が少なくなるので仕方ないことだと思う、（電気・水道代もかかるでしょうし）教員の数も少なくなるならなおさらかと思う
児童数が少なければ、少ないなりに行ってほしい。児童数が多ければ（小中一貫）1人1人に目が届かないのでは？特に小学校低学年の親は心配が多いと思います。
子供の人数が少なくなっており仕方ないと思います。

人数が少なくなっているから一体型になるのは理解できるが、出来る事なら6年生の上級生としての自覚や立場責任感等学べる事が減ってしまうのではとも思ってしまいます。
良いと思ったことはないです。
小学生と中学生では勉強の面でもそれ以外でも差が大きいため生活面とかの部分で一緒になる事が心配だから
少人数で学ぶ事に問題は無いと思います。多人数で教員が多くいたとしても、子供1人1人に目が向かないのではないかと。低学年の親は、とても心配だと思います。
体育の授業や休み時間など時間が重なって使用できない。狭い。小学生が過ごす場所など少ないのであればそのまま校舎を今まで通り使用した方がよいのでは？
少子化によるものであり、止むを得ない。毛呂山町立小・中学校は体育館・グラウンド・プールが別々にある（小学校・中学校に）のに、なぜ川角中学校区にはないのか？また、西がわばかりよくして東がわをわるくして（保育園も西がわにいいの作ってすごく差別）同じ毛呂山町民なので同じにしてほしい。川角中学校区にさらに小学生用の体育館、グラウンド、プールを作ってください。（故事防止）とくにプールはどこかで中学校のプールをかりて小学生が死亡した事故が発生したため、西がわ、東がわが同じ環境で教育してください
大きな集団づくりよりも一人一人の子供達の成長をみていく方が良いのでは。先生方が小中両方を担当するのは負担が増えてしまうのではないかと。
各学校に対してエアコン設置や耐震工事などをしてきて一貫校にしてしまうのは勿体無いと思うのと、各学区を見直す事はできないのかと思う
理解はできるが、学校までの距離が遠くなるのが心配。スクールバスの対象地域ではないので。
小・中学校一貫になる事により校舎の教室の数が足りるのかとか勉強などの教育も充分に行えるのか、通学も距離も遠くなったりと安全面でも不安がある。
こどもの人数が少ないので、状況を考えると仕方ないと思う。
学校の都合で子供たちの事を考えていない様な気がする
施設一体型だと体育館、校庭、特別教室などを共有しないと小学生にも中学生にも負担が大きいと思う。新しく校舎を増築する費用も無駄ではないかと思う。既在校舎を改築の方が費用が大きいと思う。増築時の工事の音も心配です。先生方の数は増えるかもしれないが、小学生の行事も中学生の行事もそのまま全部やると結局子供につく先生は少なくなるのではないかと。今まで通り小学校と中学校は別にして交流を深める方が良いと思っている。
児童・生徒数の減少による統合については致し方ないと感じている。
児童生徒が減少していることでよりよい教育環境が提供されることが一番だと思います。
少ない人数でやるより、小中一貫にした方が、人間関係なども多く学べると思う
生徒数が減っていくのでしかたないと思うから。
保育園出たばかりの小学1年生と高校直前の中学3年生が同じ学校というのはよほど大人が目を光らせない限りムリだと思う。現小6のクラスが学級崩壊状態を制御できない行政が適当なことをするな。中学生と小学生が仲良しこよし出来る訳ない。一部の勝手な想像。まずは現6年生をキチンとしてからにしてくれ。
同じ場所に9年間通学と言うのは、子供にとっても親にとっても安心できるような気がします。
小・中学校が一緒になった方が安全面、教育面で充実しやすいことがわかるから。
小中が一緒になった方が安全・教育が充実しやすいから。
生徒数が減少しているため、仕方がない。
小学生と中学生が同じスペースにすることが不安。毛呂山小・中の様にグラウンドが2つあれば安心なのだが川角中はせますぎる。小学校を光山か川角のどちらか1つにした方が安心だ。
できれば施設隣接型で一貫教育が理想的だと思う。
不安な所もありますが、クラス替えが出来ないなどの不安もありますので賛成です。
小学校の統合だけではダメ？毛呂小・中は物理的に児童と生徒が離れているからいいが、川角の場合は安全面、教育の質（物音など）など、不安が多いのが現状。教員数の確保がままならないのは、もはや学校単位で解決できる問題ではないと思います。保護者に聞いてもどうにもならない。
増築やスクールバスにお金がかかるのでは？
令和11年度では児童生徒数がかなり減少するため小中一貫校におおむね理解できる。
いじめや問題のある子がずっと同じクラスはつらいので、クラスが多いのは良いと思うが、今中学で自転車に行っている地区はバスで送迎じゃないと小学生にはキツイと思います。私なら毎日送ってくかな？帰りは6年生になっても学童に入れ車で帰ります。
中学まで同じ所で学べるのはいいと思う。児童数も多い方がクラス分けができていいと思う。
学校から家までの距離が遠くなるので親が参加する行事の時に徒歩は嫌なのでどうにかしてもらわないとこまる。なぜ子供の人数が少ない＝一貫校にしよう!!と思う意味が分からない。小中一貫にしたら中学生での上下関係がなくなり、毛呂山の子供達の将来が不安
前提として光山小の有効活用が決まった後の統合が不可欠と考える。課題を後回しとしないで欲しい。
地域、時代に合わせる為仕方ないと思う為
毛呂山在中の子供も達の（都市部と地域格差が生まれにくい為）教育に、町内各地の安全の為に整備、町民へクーポン券を配る（燃料高騰、生活用品高騰）、地域ののら猫やその活動の助成の拡大等で他に沢山予算の使い道があるので、優先順位を見直してほしい。

敷地内に収めようと苦慮されたかと思うが他校を（グラウンド等）共用する事で学生達の負担が心配
何もかもがやるのがおそい。おそらく回答するまでもなく役所仕事でこちらの意見とおらないので、期待してない。
単学級だと友達関係が悪くなった時に対策がとれないから。
児童が減少していくにあたって、小中一貫はさげられない事だと思う。不安はあるかもしれないが、児童や先生方の事など色々考えると、小中一貫は悪いことばかりではないと思う。
光山小学校に子どもが通っているため、単学級等による先生の負担が増えているのを感じています。それとは逆に、子どもにとったらデメリットだけでなく、単学級のおかげで、友だちが増えたようにも思えます。川角中学校区は比較的学校の距離が近いので、通学や周りの環境の変化は少ないようにも思っています。
子どもが少ないからといって小中一貫にするのではなく、もう少し他の案も考えてほしい。少ないなりのメリットを考えてもよいのでは？
1クラスだと子供同士で問題があった時、違うクラスにできない。少人数だと保護者の負担が多そう（PTA活動とか）
校庭を共有する危険性と逆に区別した時の不便さ（せまい）。増設する校舎の位置が悪い。もっと大規模な改修が必要。将来的に「毛呂山中学校区」のような隣接型がよい。
メリット、デメリットあると思うが、時代の流れでもあり理解できる。
単学級では、一クラスの人数が多く、授業に集中できないと思う。先生も一人一人の児童に向き合う時間が少なくなると思う。
人数の少ない環境で、限られた人間関係で生活するより、中学生～小学生の大きなわくで学校生活を送る方が、小学生にとっては先を見通す力がつくと思う。
上級生、下級生とも交流が増えて単学級でのデメリット解消されるかと思うので。
児童が減少している中で、小中一貫には基本的に理解も出来、単学級ではなくなるので、クラス替えも実施することで子供たちにいい方向だと思えます。ただ、小学生と中学生が同敷地内で過ごすことが、まだまだ想像が付きません。
仕方ないと思う
児童数も増る中で少しでも大人数で学べるのはとても良いと思う。スクールバスの距離については再度検討のぞむ
生徒数の減少、建物の老朽化など現状どうにもならない事があるので理解しますが、先生方の確保や小・中の子どもの体格差など心配もあります。
児童数減少による小学校統合と小中一貫の話は別のように思いますが文章は理解しました。
する必要がわからない。小・中一緒の坂戸市立城山学園に通う親の話を聞くが全く良いと思わない。授業のチャイムは、小・中どちらが基準なのか、体育祭、音楽会は？など疑問ばかり。上下関係がなさそうなので社会に出た時が心配、など
途中で一貫校に変わると子供・親がとても混乱する（慣れないことや環境の変化に弱い人がいると思うので）。学区が広がり、スクールバスを利用できない児童で（2km位）低学年の負担が大きすぎる（安全でない）。立哨当番の負担増になるなら反対。
我が家は現在2才、6才、8才がいます。一貫校になるときは8才の子が中学校へ行っている予定です。中学生は自転車OKで小学生はもちろんだめ。家から川角中まで3kmないかもしれないけれど遠いのでバスを出してほしい。歩かせるには遠すぎる！！バスの範囲をふやしてほしい。ちゃんと調べてほしい。3kmなくても遠いんです！！今も学校まで25-30分かかってます。
中学生と小学生がいきなり一緒に生活することになってうまくいくのか不安があります。新しい環境に慣れるまでストレスも溜まるだろうし、うまくケアしていけるか心配です。
児童・生徒数減少はいたしかたないと思います。しかし教員数の減少が心配です。施設一体型にすることによる施設の管理、教育課程の編成に見通しをしっかりと立ててほしいです。
小中一貫校になったらなっただけなので問題視していません。受験生への配りょをしっかりといただけたら良いと思います。
今の6年生が荒れている中で、小学生だけで、先生方がいっぱい状態なのに、中学生も加わってさらに荒れたら大きな事件につながり兼ねない。先生達でおさえられないのにこれ以上悪くなってしまうのはどうにかおさえられないのか？
グラウンドが広いので良いと思う。
単学級、先生の減少は子どもにとって良い環境とは思えない。小・中と一体になり、のびのびと学校生活を送ってほしいと思う。
小中学校では授業時間も違ったり、中学は定期的に試験もあるので、児童の声などで集中できない・・・などの問題が出ないのか心配はある。
環境の変化もなくスムーズに中学生になれる。
子供が少なくなってきている為しかたない事かと思う。
学校からの距離も考えて家を建てたのに町の都合でこちらの意見もなしに色々と話が進んでいてビックリです。町の考えもあるのであれば親の考えも少しは話を聞き、子育て中の親と向き合してほしい。子供が少ないから一貫にしたいのだと思いますが、各体育館に空調機をつけたのにすぐ使わなくなるのであればつける必要はなかったと思う。ムダ使いでは？
小学校と中学校では、校舎が離れても、敷地が一緒は怖い。対格差が違いすぎて。小学校は小学校同士の合併にして欲しい。
川中に一体化した際に、自宅から遠くなる子が心配だったが、スクールバスが導入されるならいいと思う。
中学校の年齢は反抗期だったりするので、その年齢と小学校と一緒にしてしまう不安と、校庭など授業などは大丈夫なのか不安です。
小学校が4校もあり、その上更に、中学校内に税金を使用して新たな校舎の建設は必要ないと思う。既存校舎の活用を。
同じ町内で施設一体型と隣接型で分ける理由がわからない。良い方へ統一すべきと思う為。
生徒に負担がある気がする。

通学が遠くなる子供の通学をどうするのか心配な所がありました。スクールバスを出してもらえ（本当にそうなるなら）のは安心です。学童を新しく作るのも賛成です。
児童の減少の為、小学校が一つになるのは理解できるが中学も一緒にする事は、必要なかギモンが残る。
クラスが多い方が子どもにとって良い集団生活を送れるのではないかと感じるため。
登下校時の班や時間がどのように変わっていくのかちょっと不安です。低学年には3km未満でもスクールバス希望する人が多くいそうだと思います。
中学生と小学生の休み時間等、交差する時間帯は、やはり、対格差もあるので心配はある。
今後も減少していく可能性が高いので、生徒確保の為にはしかたないと思う。
小学生、中学生が同一の場所は活動レベルが異なるため厳しい。
いたしかたないからのみ。しかし、本来小学生と中学生の成長は異なるため、望ましくないと思う。そもそも毛呂山町の人口増の政策をして、児童数を増やすことをしていないことがまねいた結果ではと思う。
同じ敷地内の施設一体型は、小学生(高学年)と中学生の間のトラブルやいじめが起きやすく、起きた場合も発見しやすく解決が困難になる可能性が高い。一度不登校になると再登校できるチャンスが低くなる。不登校児も増えるだろう。
小学生と中学生で何かあった場合、体格や力で負けてしまったりして怖い。小学生は小学生で生活を送ってほしい。
距離的に中間地点の為。
施設一体型であることで保護者の他施設人の移動や児童の安全面を考え安心した生活が送れると思ったから
人数の減少のため仕方がない事だとは思いますが。でも光山小体育館にエアコンや新しいトイレに変わり使われなくなるのは勿体無いと感じます。
小中一貫校になったらなっただけ対応するだけの事
教員数の配当基準に無理があり見直しが必要。それに合わせさせられるのがおかしい。
小中施設一体型にして小学生があそぶ遊具？鉄棒やうんてい等々なくなるのですか？
これからの毛呂山町の人口について考えた時に必要不可欠であると思う。
小学校の統合だけでも良いのではないかと思います。児童・生徒の人数が年々減少しているので仕方がないと思ったため。
学級数、教員数が増え、児童・生徒が関わる機会も増えて、コミュニティが広がるため。また、社交性が身に付くと感じたため。
子供の減少のため仕方がない。でも、小・中・学童と全く同じ場所にあれば親としては安心できると思います。
川角中学校に実際行ったことがないので、増設して、子供達が安心安全に過ごすことができるスペースが確保できるのか正直分からない。
理解できた。
中学生と関わりが増えて犯罪関連がこわいです。
中学校と小学校の場所のことを考えるとしかたがないとおもう。人数も少ないのでしょうがない。
学童が同じ敷地になり安全だと思いました。
子供達の安全が第一であり、理解できる。
小学校から中学校への接続がスムーズに行うことができること、小学生が中学生について知ることができるのは良いと思う。通学時の混雑や異年齢とのトラブルなどが心配。
設備や取り組みに問題が無さそうということ。
小学校校舎をわざわざ増設してまで小中一貫を進める意味がよく分からない。税金のムダ遣いではないでしょうか。
児童が少ないなら仕方がない。
単純に小中合わせて学級数が大幅に増えるのに、特別教室や体育館が子供の学びに沿ってちゃんと使えるのだろうか？
一体型のメリットがみえない。
使わなくなった校舎の施設維持費などを他のことに有効に使えるのではないかと期待しているため。
児童数が少なくなっているから。
体力の低下、登下校の「半分自由」な環境がどれだけ大切かわかっていないようだ。毛呂山町には自由に遊べる公園も少ない（遊具もない）、学校内での自由度も少ない。登下校で今まで歩いてきた体力づくり、季節を感じられる時間などを大切にほしい。
悪意の有無に関わらず中学生徒から小学生徒への様々な危害が想定されるため、一体型には賛成できない。警備員の配置、防犯カメラの強化といったわかりやすい対策の予定はないと伺っているため、再考した方が良いと思う。
単学級でクラスが固定化されると社会性を養うのに難しさが出ると思います。図書室など小・中それぞれに合わせて用意すると以前資料で読んだので、学びの場もしっかり計画されているのではないかと思います。
理解は出来ませんが、やはり中学になると環境も変わるため、そこに小学生も一体型となると接点の部分で親として心配な部分があります。
児童数が少なくなっているから。
学校の位置的に隣接型にするのは難しいとは思いますが、2校閉校して、増設することに、少し疑問が残りました。
スクールバスの整備は重要だと思う。児童の安全を第一にして欲しいと思う。
いろいろなことを考えていると思います。

敷地が同じなので、小→中へ入学する事への不安がなく良いと思う。過渡期の子や親は心配であると思うが、子どもは大人より柔軟であると思うので、いつか普通になる時がくる。賛否はあると思うが、改革をするとはそういうもの。子どもファーストで進めれば良い。
学童が同じ敷地になるので安心。
小学校校舎を増設しなくても、川角中学校の校舎に小中学生が入りきるのではないか。（クラスが収まるのではないか）
現川角小も利用した方がよいのでは。なにがなんでも小中一緒にする必要はないのではないか。
子供減にあるため、仕方ない。
小学校から中学校への接続がスムーズに行うことができ良いと思うが、小学校、中学校の習慣の違いを調整することや登下校面など心配も多い。
敷地構成の説明をみて、とても良いと思いました。
児童生徒数が減少しているので、子どもたちの教育や学校運営に様々な影響が及ぶのが解消できると思うからです。
子供の数が少なくなってきているから
子供の数が減少しているから
設備取り組みに問題なさそうということ
施設一体型にした場合、特別教室（実験室、音楽など）や体育館、校庭など授業で使用したい時に重なりなどが増えてしまわないのか、結果的に使用せずに済むような対応になってしまわないか少し心配。休み時間、校庭でおもいきり遊べなくなるのではないか（小中あわせると大人数になる為）
一貫校になってみないとわからない。
今は何とも言えません。
子どもが減るので仕方がない。子どもが減れば教室は空くので使える物は有効利用し初期費用をおさえる必要はある。
良くわからない。
敷地構成の説明をみてとても良いと思いました。
校庭を体の小さい低学年の子と体の大きい中学生と一緒に使うとなると危険はないか心配。
スクールバスの導入があるならば、子供の負担もなく登下校できてよい。
質の良い教育ができるといい。年れいの幅があるのでいじめなど気をつけて欲しい。
小学校を増設する必要はないような気がします。子供の数が減っているから小中一貫になるんじゃないんですか
小中一貫校となる場合、足りないものを補充するには仕方ないと思う。
駐車場を増やせば良いと思う。
児童数と安全について賛同したため
子供が減ってくるため統合してもよいと思う。
計画に賛成しているため。
川角小学校、光山小学校のいずれかを利用すれば新たに増築する必要はないように思います。今後も子供の数は減少の一途をたどると思うので。増築する場合川角、光山小を壊すにしても維持するにしてもかなりの費用が必要。それに加えて新たに増築する費用もかかる。・・・であれば今ある施設を大切に使うべきではないでしょうか。
子供が減っているのでしかたない事だと思う。
時代に合せた事で仕方ないと思う。
施設一体型にした場合、特別教室や体育館校庭などの授業で使用したい時に重なりなどが増えてしまわないのかどうか。結果的に使用せずに済むような対応になってしまわないか心配。休み時間、小中学生が集まった場合おもいきり走ったり遊びにくくなるのではないか？小中学校の生活リズムがあうのかあわないとそれぞれ授業中にわがしくなり集中できないなどないか心配。
同じ敷地内にあるのはとても良いと思う。
川角小と光山小を統合するだけでもいいのではないかと思います。年々児童生徒の人数が減少しているので仕方がないと思ったため。
設備、取り組みに問題が無さそうということ
単学級が増えると6年間同じ人間関係になってしまいます。統合してクラス替えで新しい人間関係を築けたら良いと思います。
各校学級数減少と校舎老朽化を考え小中一貫校理解できる。川角中内に増設が少し気になるので②とした
敷地が狭いため小学校、中学校も取り組む内容が異なるので十分な活動スペースがないように感じる。休み時間に遊んでいる児童（小学生）のそばで中学生は学習（授業）をしないといけない。
子どもの環境のためなら変化を嫌がらず受け入れるべき。
今は何とも言えません。
少子化なので仕方ない。
行事が心配。教員の目がなくなるから心配。
年齢差の近い兄弟がいた場合、面談等の日程（時刻）の調整や実際行くなっていったときは小中一貫の方が保護者の負担少なくていいと思う。
仕方ない。
児童生徒数が減少しているので子供たちの教育や学校運営に様々な影響を及ぶのが解消できると思うからです。

コンパクトにまとめられていてよい。
児童減少に伴い人件費、光熱費等を考えると施設一体型小中一貫校は合理的。
動画を視聴し納得できた。
異年齢間のコミュニケーションの機会が増えるのはどの学年にとっても良い事だと思うから。
子供の数が学校の位置的に隣接型にするのは難しいとは思いますが、2校閉校して増設することに少し疑問が残りました。
増築するが特別支援学級の増加傾向を加味しているかわからないため。教室不足が心配です。
小学、中学、学童が同じ敷地で良いと思います。
成長の違う子が混じり合う生活が可能なのか心配に感じますが子が少ないのならばそうせざる得ないのだと思うからです。
小学校の校舎はまだ使えるので使わなくなるのはもったいない。川角小の校舎に川角小と光山小の児童が入れないのか？
同じ校舎内ならわかりやすく小学生も過ごしやすいと思います。
保護者が学校訪問する際の駐車場はどのようにお考えですか。
利用できるものは活用した方が良いから年齢差や体格差で使いづらい施設は対応を考えれば良いと思う。
使わなくなった施設の維持費や他のことに有効利用できるのではと考えられるため。
利用しやすくするにはそうしたほうが良いと思います。
6学年が別の校舎で過ごし学ぶ案としているが1学年の補助やお手伝いがどのようにうまく対応できるが気になります。
スクールバスを出すのはいいと思います。
川中敷地イメージ図がわかりにくい。QRコードでと言っても実際にそちらで見る人は少ないので地図はまとめて別紙にもう少し大きく載せるべきではないでしょうか。
小中学生は身体の大きさの差があるが校庭で遊ぶ時などの安全性はどうなっているのかわからない。
私立などであるから。
おおむね理解できるが毛呂山中学校区となるべく同じ形になるように中学、小学の住み分けが必要だとは思う。
良いと思います。川角小と光山小の建物、廃棄なら残念な気もします。
良いと思います。
子供が少なくなるのでしかたない事だと思う。
人数が少ないのであれば仕方ない
既存校舎を利用することは良いことだと思います。
効率が良い。
前ページで説明されている。読めばわかる。
母校なので色々問題もあろうかと思いますが川中はこれで良いと思います。
成長の程度が違う子が混じり合って生活することに心配を感じますが、子が少ないのならばそうせざる得ないのだと思うためです。
細かいところまで理解できたかは不安なのでこちらに〇をつけました。
特別支援学級が増えている現状を加味すると、普通教室の数が足りるのか心配です。
子どもの数の減少が著しいので仕方ないと思う。
グラウンドが子供の数に対して狭い。放課後の遊びの機会が少なくなりそうでかわいそう。
3等分しなければならなかった予算を1校に使えるので新しい設備を導入しやすくなり学習環境が整うと思います。
児童生徒の安全が保たれる計画になっていて安心して通学し勉強に取り組めると思います。
児童が減少しているのなら仕方ない。
生徒が1か所にまとまっている方が管理しやすいと思う。
私立とかであるから。
理解はできるが、中学校だけで使っていた敷地を小中学校で小学校も増設して使うのは大分狭いのではとは思う。
子供の数が減少することによる統合は避けられないと思う。安全な登下校の為にスクールバスの整備は最低限保障されなければならない課題だと思う。
遠い子だけのスクールバスではなく全員スクールバスにしても良いのではないかと思った。
生徒数が少なくなるのなら、教室の空きも増えるはずなのでわざわざ小学校校舎を増設しなくても大丈夫なのではないでしょうか。増設しなくなる予算はその分厚い学習のための費用に充当することが出来るのではありませんか。
少子化や施設維持コストなど考慮しても致し方ないと思う
役場の方の説明で理解出来たこと。子の学年の人数（小学校時）の少なさが今後もっと少なくなる事と、学校施設の老築について目で見て分かることなので、必要と思います。その分、特支学級に力を入れる人員配置を望みます。
生徒の人数と教員の人数がとも減っているから
少子化のため、小中一貫校の方が色々効率が良いと思うが、施設を一体化し、校庭も一緒となると、小学生、中学生ともにストレスなくうまくまわるのが心配。
上の子どもたちとくらべると学年の人数があきらかに少なくなっているの、しかたがないと思います。
統合することによる教員数の削減に反対、たださえ毛呂山町は学力が異常に低い。
一貫にして教員数はきちんと確保できるのでしょうか？一貫になった場合の数字も出してほしいです。スクールバスはとても良い考えだと思いますが、高齢化が進んで今、運転手の確保はできるのでしょうか？高齢の方だと大きい車の運転は心配です。又、一貫にするなら川小、光山小の駐車をOKにしてほしいです。（イベント時）

児童の人数が減っているため
生徒が少なくなってきたら仕方ない部分もあるのか？とも思うが、極力、小、中は別でも良いのでは？とも思います。どうせスクールバスを出すのであれば、小中一貫ではなく、まずは町内で小・中1校ずつにしてみても？あと、中学生が1.5km？2km？から自転車通学なのに、体の小さな小学生が3kmまで歩きというのが理解できません。
小中一貫校にした方が近いし、児童生徒数を減少するのを防ぐから。
校舎の増設により校庭が狭くなる。小学生が使用できる遊具がない。
小学生と中学生の間で何かがあった場合、体格や力で負けてしまったりして怖い。小学生は小学生で生活を送ってほしい
良い面でも悪い面でも中学生の影響が大きい為、心配な面も増えるのでは。
学校が1つになるのは理解できるが、使用しなくなった校舎をどうしていくのかをきちんときめてほしい。保護者の駐車場も確保してほしい。
仕方ない
小学校の廃きょ問題。町の財政圧迫。3km以内の通学が大変そう
単学級の問題、教員数の減少が見込まれる中、小中一貫しか選択肢はないと思う。ただ、毛呂山中学校区と比べ、川角中学校は校庭が1つなので、少し不平等感はあるが、これは致し方ないことは理解している。
授業時間が異なる小中学校が同じ敷地、校舎にあることで、活動が制限されそうな為（・授業開始、終了時のチャイムが異なり混乱・小学校の2時間目休み（20分休み）など外で遊ぶ時間・学童も同じ敷地内で、放課後に外で活動ができなそう（部活動や授業と重なる）など）
交流ができて良いと思う。
生徒、教職員が交流しやすい良い教育環境を整備することを目的なら、望ましいと思う。
小中は別の方がいい気がする
生徒数が減少するため
校舎を一つにまとめて、経費を削減し、教育の充実にあてていただく方が良いと考えるから
児童減少による単学級を避けたい
小学校どうし近いし間に中学校もあるので一貫で問題ないと思う
地域・時代に合わせる為、仕方ないと思う為。
心も体も発育に大きな差がある小中学生が一緒に施設になり、交流するのは心配も多いです。一番は運動会などを一緒にやるのか、各学年の出場が減ったり、小学生は中学生に対して委縮してしまったり、逆に中学生は実力を思い切り出せなかったりしないのかが心配です。部活でグラウンドや体育館を使う時、小学生は使用できないのかも問題かと思えます。
明確なメリット・目的がない
新たに増設する校舎費用、スクールバスの運営費など無駄。その費用で町で教員を増員させるなど、教員不足をおぎなえる。もしどうしても小中一貫にこだわるのなら毛呂山中学校の様な現状のままですべて統合できる所でのみ行えば良い。
施設一体型ではなく毛呂山中学校区のように隣接型を希望します。小1と中3では体格の差、心身の成長の差等があります。校庭や校舎は分けた方が良いと思います。合併に関しては賛成です。
年々減少していく子供達を見ていて、一体型になる事は理解できる。ただ、小中学校の上下関係が、良い関係を保てるのかが、少し心配である。
人口減少で、子ども同士の関わりも狭くなっていく。空きクラスが多いより幅の広い年齢の枠の中でコミュニケーションをはかり豊かに育つ環境が大切
生徒数の減少→担任を増やし→学力の向上を目指す（教職員を増やす事が出来ないのであれば大学生やボランティアに協力してもらう）
今後も少子化がすすむ中で増設（小学校の）が必要なのか？空教室etcが活用されるか？安全面での問題がでてくるのでは…？
どちらかの小学校になるよりは、2つの小学校のほぼ中間にある中学校の場所になるほうが良いと思ったから。すでに単学級の子が居るが、子どもどうしてトラブルが起こった時、その後のクラスでの事が心配です。
増築するのであれば、費用はかかり、校庭が狭くなる。
人数が少ないので仕方ないから。
少子化によるものであり、止むを得ない。毛呂山町立小中学校は各体育館、グラウンド、プールが別々にあるのになぜ川角中学校区にはないのか？また西がわばかりよくして東がわをわるくして（保育園も西がわにすぐいいのを作って差別です）同じ毛呂山町民なので、同じにしてほしい。川角中学校区にさらに小学生用の体育館、グラウンド、プールを作ってください（小学生が中学生のを使用すると事故が発生する）とくにプールはどこかで小学生が中学生のプールをかりて死亡事故が発生したため、西がわと東がわで同じ環境で教育してください。
毛呂山町の児童数が減少しているので、運動会や音楽会など、少人数になってしまう。
子どもの数の減少に伴いたいしかたないと。
新たに校舎、学童施設のたてものを建設するのは無駄だと思う。既存の学童に満足している。施設一体型だと中学生にとって小学生がさわがしく勉強のさまたげになると思う。建設時の音等も心配で集中できないのではないかと考える。特別教室等も共有するのは無理があるのではと思う。

子供が少ないのでしかたないと思う
小中学生が1つの校庭を使うのは問題ないのか気になる。
小中は別が良い
児童の数が少なくなり、小学生の登下校も少ない人数となりキケンなため、中学生がいたら低学年も安心して登校できると思う。
小学生を川角小学校や光山小学校に統合ではダメな理由がよく分かりませんでした。運動会・発表会・部活動を小中一貫校で成立させる施策はあるのか知りたいです。
少子化にともない、仕方のない事だと感じています。
児童や生徒の減少は、確かに現実的な問題です。ハード面の有効活用という点からすれば、一貫校も仕方のない事だとも思います。ただ、廃校となる予定の建物は今後どうなるのでしょうか。また、一貫校とする事で十分な教育が受けられるのか心配です。
行事を一緒にするなど小学生が学年があがって年長者としての経験などが少なくなるように思うので
校舎の老朽化や児童生徒数や教職員の減少を考えれば、おおむね理解できる
光山小学校が近いためグラウンドなど一部使用するなど、無理なく子供が運動ができる環境も計画していただきたいです。
スクールバスも問題が多くなると思う。バスの運転も信用できない。無駄なお金を使うなら、もっと毛呂山町自体を変えていくべきだと思う。大人の意見ばかりではなく、子供達が通うのだから、子供達の意見を聞くべき
今後も児童数が減っていくことを考えると、施設一体型小中一貫校で教員の数を確保し多様な教員、児童生徒の中で育てていくことは子どもたちにとってもプラスとなると思う。小学校校舎が増設されるなら安心。
今も教室があまっているのに、増築は必要なのか？
現在の小中学校のままで良い。
人口数減少により、子どもの関わりも狭くなっているの、空きクラスが多いよりは幅広い年齢の枠でコミュニケーションをはかり豊かに育ていける環境が大切
スクールバス運転手は確保できるのか？シルバーでは不安な部分もあるが又、現在中庭になっている場所を小学校用校庭（人工芝）にして頂きたい。
小学校は小学校、中学校は中学校の雰囲気があるが、それがそこなわれてしまう。一貫校にするには敷地面積が狭いと思う。
子供の数が減少しているため。
小学校と中学校では、ルールや過ごし方、雰囲気、色々がらっと変化があるので、その点が上手くいくのなら良いと思います。
児童数・教員数・施設の維持等考えても、現在の毛呂山町では一貫校にするのが良いと思った為。
子供が少なくなった中でボロボロの校舎を修繕できずに使うよりまとめて最新設備を導入した方が子供達の為になると思います。
ゆうこうかつよう、そのうち退職したおじいおばあきらめき小学校になる
1～4年生と5・6年生が別校舎になると、気持ちがはなれてしまうのではないかと少し心配である。グラウンドが小中で1面しかないのは、少ないではないか。
母校の光山小がなくなってしまう。小中でレベルが違うのに学校行事がどうなるか不安。
毛呂中のような状態であれば（既存の施設の利用）まだ納得しやすいが、川中学区は2つの小学校が廃校するということになる。廃校となった2校を今後、どう活用していくのか。スクールバスが機能していくのならば、どちらか1つの小学校に集約するというのも1つの案として、どうなのか。近い未来、子どもの人口が減っていきただけで増えるという見込みが全くないのか。予測に反し増えた場合はどうするのか。（例えば周りで災害があって毛呂に人口が集まるとか？）川中での小学校施設の増設でのデメリットが出てこないのか。（騒音や校庭面積の利用減少、中学生にとってどう影響するか）1番は子ども達にとって良いことであればいいのですが、町にとっても、どうなのかと少し不安。
大人数だった時と同じやり方で進める方が無理があると思う。現状に合わせた変化は必要、大きく変われば、最善を尽くしても問題は起こると思うが、その都度、改善を柔軟にできれば良いと思う。
敷地内に小学校校舎を増設との事なので、校庭が狭くなる。小・中それぞれの音が気になるといったような心配などところはあるものの、統合は賛成なので。単学級だとまとまりがある前向きなクラスだと良いかもしれないが、例えばいじめなど問題がある、子供同士の相性がよくないと、子供も息がつかったりと思うので、クラス替えがある方が良いと思う。いろいろな同級生と関わる方が刺激になると思う。
川中の校庭に新たな建物をつくることで校庭が少し狭くなってしまうのが残念ですが、川小や光山小の教室が余ってしまっている校舎に維持費をかけるのも、もったいないので、仕方がない。
一体型はいいと思うが、無駄な増設とならないよう今後の児童数減少に合わせて工夫するべき
近隣の市では既に小・中学校が一体化している所もあり、児童数減少も変えていく事はできないと思われる為。
少子化である事、今後の学校運営や一貫とするメリット、デメリットを考え、行ってみてもよいと感じる。
小学校校舎を増設するのはお金ももったいない。現小学校校舎が使われなくなるのはもったいない。
子供が減っているので。ただ、家は関係ないので関係ある家庭のみのアンケートで良いと思う。
1つの建物に小1～中3は体格差がありすぎる。
時代の流れで仕方ないと思います。
単学級でも問題ない。小学生は小学生のみのコミュニティで育てほしい 少ない人数だからこそ先生方が子どもを認識してくれ安心している。スクールバス発着予定地についてテニスコート減っているなら反対です。校庭の広さも良い所なのに良さがなくなる。
敷地内にスクールバスが乗車、下車できる場所が安全に思える事、学童もあり心配もなさそう！

今通っていて様子がわかるから。
子供の数が減少しているので、仕方がない事だと思います。
増設することによる財源の心配。施設一体型により、交流が増えるのは良いことだが、小学校から中学校への進級の際、新鮮さに欠ける。(親世代は、新しい門をくぐり、新しい校舎が喜びであったため…)
子どもが少なくなってるので、施設・校舎を減少するのも仕方がない事だと思う。人数に見合ったようにしないと、光熱費、施設費も大変だし…。小一から中3まで一緒に、色々学べる事も多いと思います。
子どもの人数が減っているので仕方ない
児童数の減少はすぐに解消されるわけではないため仕方がない。しかし、教員の数が減るのは心配がある。
説明でイラストなどあり、わかりやすかった。
小学校から中学校へ上がるといことは子供が感じる大きな成長の証。一貫教育では学年が上がるのとかわりなく成長が感じられないのでは？
児童減少はさげられないので、そうせざるをえないのではないのでしょうか。
児童が減少しているのだから仕方ないと思う。
子供の数が減少する事で生じるいろんな事を考えるといい解決策だと思うから、でもバスは光山の新一年生限定くらいでいいと思う。
単級、又は少人数の状況は色々な面で支障がでてくると思う。
時代の流れ。特に毛呂山町は子供の人口減少の為、一体型も1つの方法と思う。
児童生徒数減少によって教職員が減少するため
クラスが多い方が子どもにとって良い集団生活を送れるのではないかと応じるため。
近隣、城山学園、高根小中学校、小中一貫校になっているが小1～中3(9年生)、小・中のめりはり等部活動やっている時、小学生が遊んでいて危険を感じる。行事もまとめてやるためつまらないという声を聞く。
子供が減っているから
学校の老朽化を考えるとやむをえないが、小学校を合同にして単学級を阻止する目的は分かるが、小中一貫にして体格差もあり受験もある中学生と小学生が同じ建物で勉強、生活するのは賛成できない。

※「なし」と記述されたものについては省略しています。

※句読点については、原則記述のとおり記載しております。